

かんばしの風

富士市立田子浦中学校

校訓「美に挑む」 学校教育目標「自分から」

重点目標「人を大切にできる人」「学びに向かう人」「やり抜く人」

令和5年4月7日（金）、120名の新入生を迎え、全校生徒366名で令和5年度の田子浦中学校がスタートしました。職員一同、子どもたちの安全と安心を第一に、一致団結して魅力ある教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、温かな御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

【入学式 校長式辞より】（一部抜粋）

皆さんは、今日から田子浦中学校の生徒です。いよいよ皆さんの中学校生活が、今日から始まります。中学校は小学校と同じ義務教育ですが、より深く学ぶところ、そして大人になる準備をすることであります。3年後には義務教育を修了し、自分の進路を決め、それぞれの未来に向かってそれぞれの道を歩いていくこととなります。中学時代は、たった3年間ですが、人生の中において、自分の生き方を考え始めるとても大切な時期といえます。また、学習や、行事、部活動などを通して数多くの仲間と共に学び、共に成長していく大切な時期です。今日があり、明日があり、毎日がつながって、未来につながっていきます。大切な3年間の一日一日を、大切に積み重ねていってほしいと思います。

田子浦小中学校の教育目標は「自分から」です。皆さんは、この春、日本中に感動をもたらした野球WBCの日本チームを見ましたか。試合を行う前の円陣では監督からの言葉はありませんでした。一試合一試合、ダルビッシュ選手であり、ヌートバー選手であり、大谷選手であり、様々な選手が日替わりでチーム全体に向けて仲間を鼓舞する言葉を述べていました。知っていましたか？侍ジャパンにキャプテンは置かなかったそうです。キャプテンがいない侍ジャパンが栄光をつかめたわけは、選手一人一人が強い思いをもって「自分から」動けたことにあると思います。

新入生の皆さん、中学生のこの時期、自分を成長させるためのカギはこの「自分から」です。自分がどう動いたらよいのか考えましょう。そして、やってみたいことに、恐れず挑戦してみてください。たとえ、うまくいかなくても、あなたの考えたことやしたこと、全部あなたの未来にプラスになっていきます。皆さんの「自分から」の姿勢をもつことを大いに期待しています。

この田子浦中での三年間の学びが、皆さんの可能性にあふれた未来へとつながるよう、一日一日を大切にすごしてほしいと思います。もし、心配なことや助けが欲しいときには、声に出していきましょう。

皆さんには、温かなご家族も、頼もしい先輩も、私たち職員もついています。



【学校運営協議会（コミュニティースクール）】

本年度より、本校に学校運営協議会が設置されます。地域の皆様や保護者の皆様に委員をお願いし、学校運営への参画や支援、協力をいただきながら、学校運営の改善や生徒の健全育成に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。